

「ICTを活用した施設点検・計測の支援」

設定テーマ1 - ③

コンクリートのひび割れ調査から補修まで自動で行うシステム・ロボット等の技術

【提案者】土木施工管理技士会

ニーズの概要

- コンクリート構造物のひび割れ調査から補修に至るまで、大きな労力がかかっている。
- また、点検補修を必要としているコンクリート構造物の数は莫大である。

期待するシーズ

- そこで下記のようなシステム・ロボットが開発されれば便利である。
 - ◇ **ドローン等撮影したひび割れを自動で図面に記載**してくれるシステム（ひび割れの度合・深さを自動で選別）
 - ◇ **補修ランクが大きい場所を選定し、自動でひび割れ補修を行うロボット**

設定テーマ1 - ④

道路土工構造物の点検の対象箇所を抽出を行うことが可能な技術

【提案所属】県庁道路保全課

ニーズの概要

- 平成29年8月に「道路土工構造物点検要領（国土交通省道路局）」が策定され、特定道路土工構造物（「道路土工構造物技術基準」に規定された重要度1の長大切土又は高盛土）の詳細点検（5年に1回を目安とした点検）を行うことが規定された。
- しかし、トンネル等とは異なり点検対象箇所が散在し、構造物の施設数も非常に多いため、対象箇所の抽出をどのように行っていくか苦慮している。
- また、道路台帳から対象と思われる箇所を抽出し、現地にて確認する方法では、多くの時間を要し、作業量や費用も膨大となる。

期待するシーズ

- **特定道路土工構造物の対象箇所の抽出を手軽で安価で行うことが可能な技術**を求めている。